

敵前
逃亡

R-18
For Adults Only



敵前逃亡





私達は
負けたんだ!!!







右目は見えて
いないはず

死角を
つけば……!

おっ



ハニーを
盾に!?

!!





大おおおおおお!!









どうしよう

ドゥドゥドゥ

どうすればいいの？

何かしなきゃ

何が出来るの？

ドゥドゥドゥ

ドゥドゥドゥ

ドゥドゥドゥ



ひとり

私二人で

オオ...

逃げなきゃ



ア...

それにいざとなれば
フォーチュンだって
いるし.....



ア...



ドゥ

ドゥ

ドゥ

でも残った二人は？
きっと大丈夫だよね...
めぐみとゆうこは
私なんかよりずっと強いし



...何だ？

キュアプリンセスは
どうしたんだ？

敵から離れて
行ってるぞ

戦わない
のか？



びかり神社の方に
向かってるぞ

何かの作戦
なのか？

でも、何か様子が
おかしくないか？

まよるか…

ザッ

他のフリキニアを
見捨てて…

ザッ
アアア
ア
ア

はあ

はっ

はっ

はあ

はあっ

逃げた!?

はあ



プリンセスが
逃げたぞ!!

俺達とこの街を
見捨てて一人で
逃げる気だ!!

あいつにとっちゃ
街の人間の生活なんぞ
どうでもいいのさ!

なんて奴だ!!

あんな力をもった
ブリキユア達から
すれば幻影帝国同様
俺等を家畜程度にし
か
思っ
て
な
い
の
か
も
な

くそっ…



あいつがもつと
頑張りさえすれば
負けずにすんだかも
しれないのに…

そうだよ……

幻影帝国に負けたのは
あいつのせいだ!



追え!!

あいつを
許すな!!

最低の
ブリキユアだ!!



追え！
プリンセスを
逃がすな！！

連れ戻せ！

責任を
取らせろ！

どう...して...

プリンセスは
あなたに災いを
もたらす！

オレスキー様
後はおまかせを...

家畜は素直で
助かる

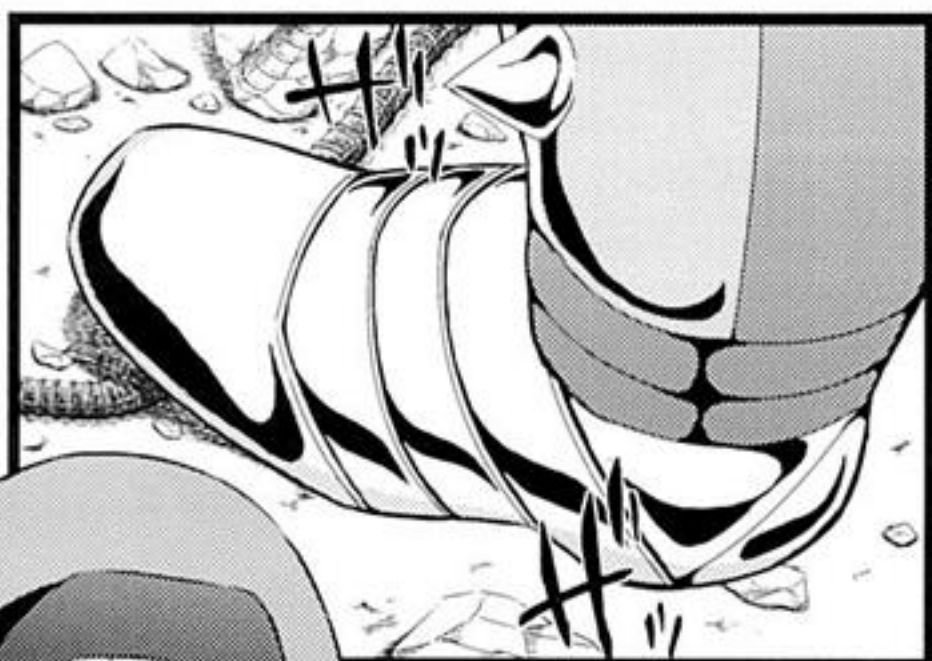
てこずらせ
やがって



連れて行け



うっ…



手負いのプリンセスは
チョイアーク一人で
十分だろう

俺様の兵は
優秀だからな

それにしても

フォーチュンが
姿を見せないのが
気にかかる…

まさか
ファントムの奴に
先を越されたか？

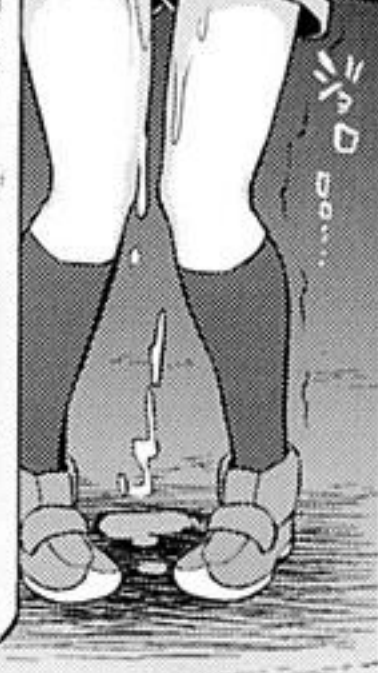
ロしか出さん
ボンクラ共とは
大違いだ



キュアテンダーの
妹だったのか

そう……
あの日から私は
あなたを殺す事だけを
考えて生きてきた

しかし
それが潰えた
今……

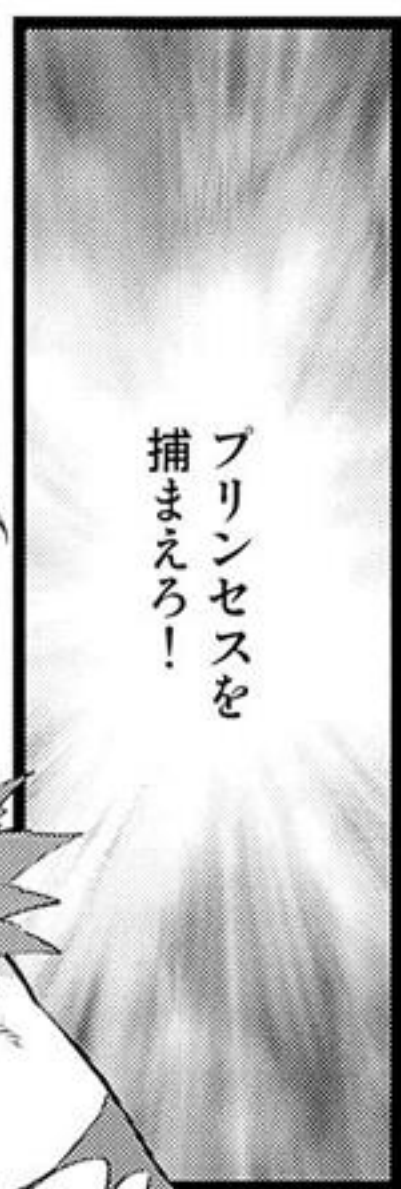


連れて行け

辱められる屈辱の中
あの方に歯向かった
罪深さを悔いるがいい

クイーンミラージュ様は
貴様らが簡単に
死ぬことを
お許しになられない

っふ





蔦が生き物
みたいに!?





黙れ!!

俺達を見捨てて逃げるような奴の言う事なんか信じられるか!



運の悪い奴だ

蕨が絡まるなんてな

がッ

神にも見放されたか!



違う...

蕨が勝手に...



こいつはブリキキュアとしての責任も果たさずあまつさえ仲間を見捨てて逃げた卑怯な奴だ



それでこいつどうする?

幻影帝国の前に突き出して戦わせるか?

じゃ...



この恐怖に怯え切った顔を見てみるよ

こんなんじゃ何の役にも立ちやしねーよ



こんな奴には罰が下されるべきだ!



死にそうにも
なったことも
何度もあるん
だから!

強大な勢力を持って
いる幻影帝国に

私達は数人で
立ち向かって
いたんだよ!?



そんな...

私...今まで
頑張って戦って
きたじゃん!



.....!



知るか
そんなこと



何!?

プリキュアなのに
それから逃げ出した
って事はお前はもう
ただのメス豚だ!



逃げるためなら
俺達善良な市民でも
殺すかもしれない
からな!!

こいつは外して
おかないとな.....



そんな事は百も承知で
プリキュアってのは
世界の平和の為に
戦うもんだろ!

可愛いとか
格好いいとか

目立ちたいだけの
アイドル感覚で
やられたら

守られるこっちは
たまったもんじゃ
ねーんだよ!



お、おい!

あんた何してんだよ?

こんな事したら捕まるだろ……

安心しろもう幻影帝国に統治されるんだ法律自体なくなっちゃう

そ、そうか……
そうだよな……
それなら……

いやっ!

痛いってば!

放して!

やめてよ!

裸のメス豚への制裁とくれば……

どちり……

やっぱりこれしかねーよな

へっ!
腕輪さえなければ
本当ただの女だな!

んっ……



な、何...

何するの
やめて...

はっ
はっ

いやああああ!!

びっ



やああっ!

やめてよ!



びっ

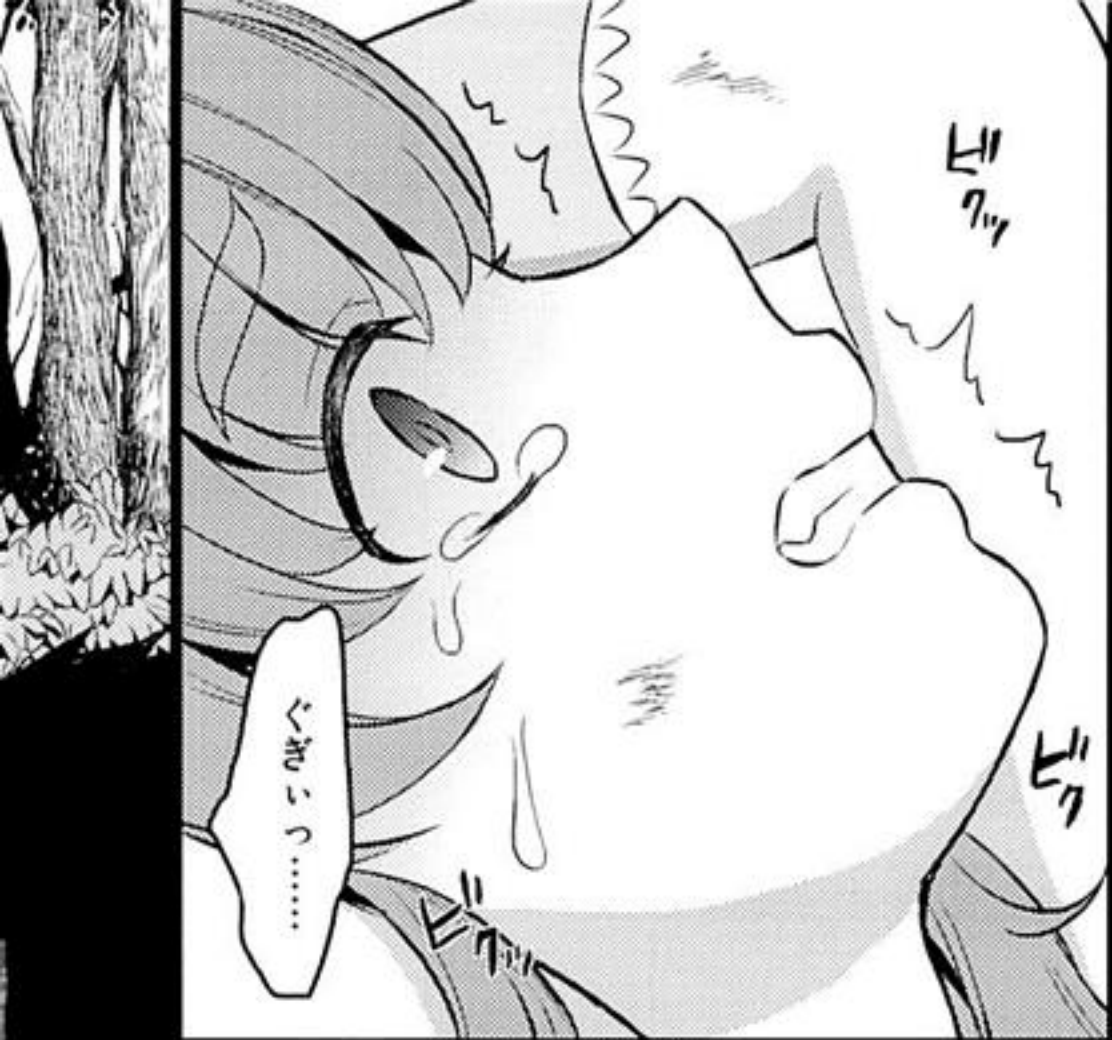
やっ...

やだっ

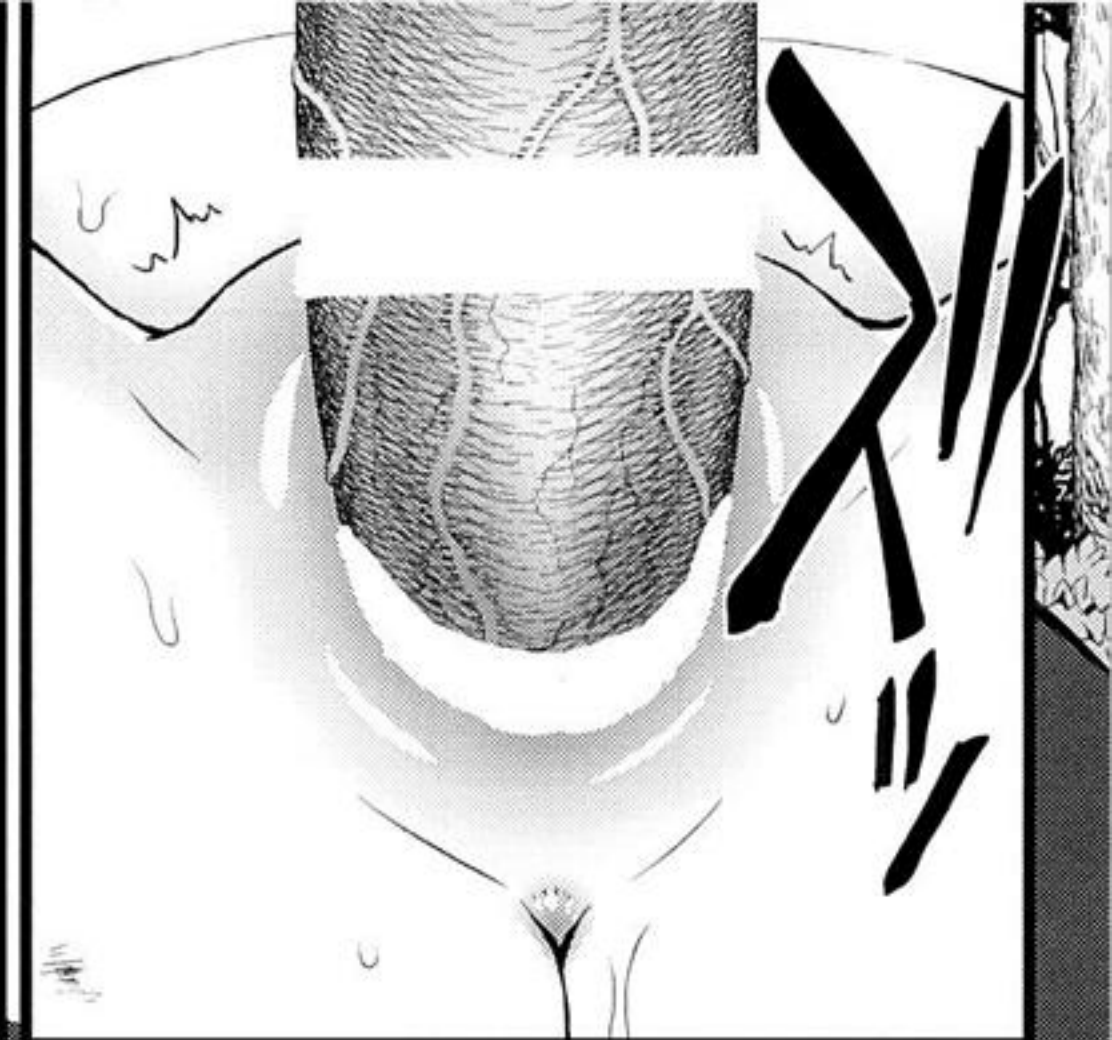


びっ

びっ



ぐわっ……



思ったとおり
きつつきつ
じゃねーか!

痛っ!
痛いっ!

やめて
死んじやうよ!

苦し……

やだあああ!!!



あんまりうるせーと
殺しちゃうぞ！

本当ならナイフを
突き立ててやりたい所を
チンポで我慢して
やってるんだからな

んっ！
んぐうっ！

つま、殺しちゃった後でも
プリキュアってだけで
十分楽しめるけどな！

んーっぐう！

ん……



よいし
良い子だ

ちゃんと
おとなしく
できるじゃねえか

はーはー……

がはっ……

皆温かいマンコで
楽しみたいん
だからよ

ぬち

そのまま良い子で
いてくれよな？



どうしてこんな
ことになったんだらう……



めぐみとゆうこ
どうしてるだろ……？

うまく逃げられた
かな？

私のこと
きつと怒ってるん
だろうなあ

もう……嫌われ
ちゃった……よね……

あの時……
攻撃しておけば……

失敗したとしても
私がめぐみの盾に
なっていれば……

私がサイアークに
やられていれば……

こんな事になるなら
逃げなきゃよかった……

チンポが良すぎて
よがり泣きか？



めぐみ……
今どうしてるかな……



は……
は……

トクッ

おっ



はっ……
ふはははははは！

最高に気持ち
良かったぜ！

ば、売女じゃ
味わえない究極の
満足感だ！



ヒッ……
ヒック……

お、俺に
やらせてくれ！

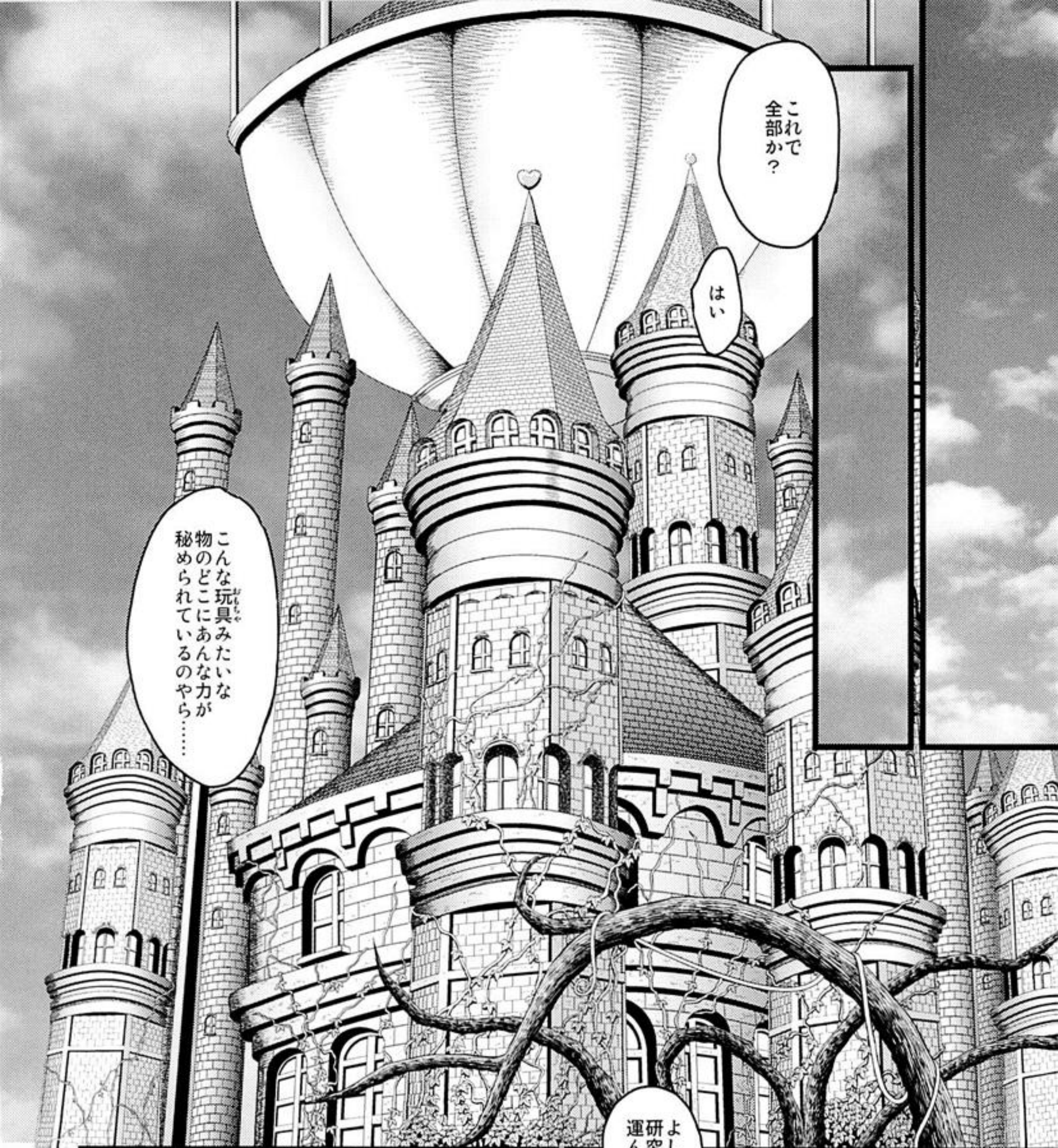
グスツ……



さあ次は
どいつの番だ？

汚れちまったが
こんな極上の
女そうそう
味わえないぞ！

いや次は俺だ！



これで全部か？

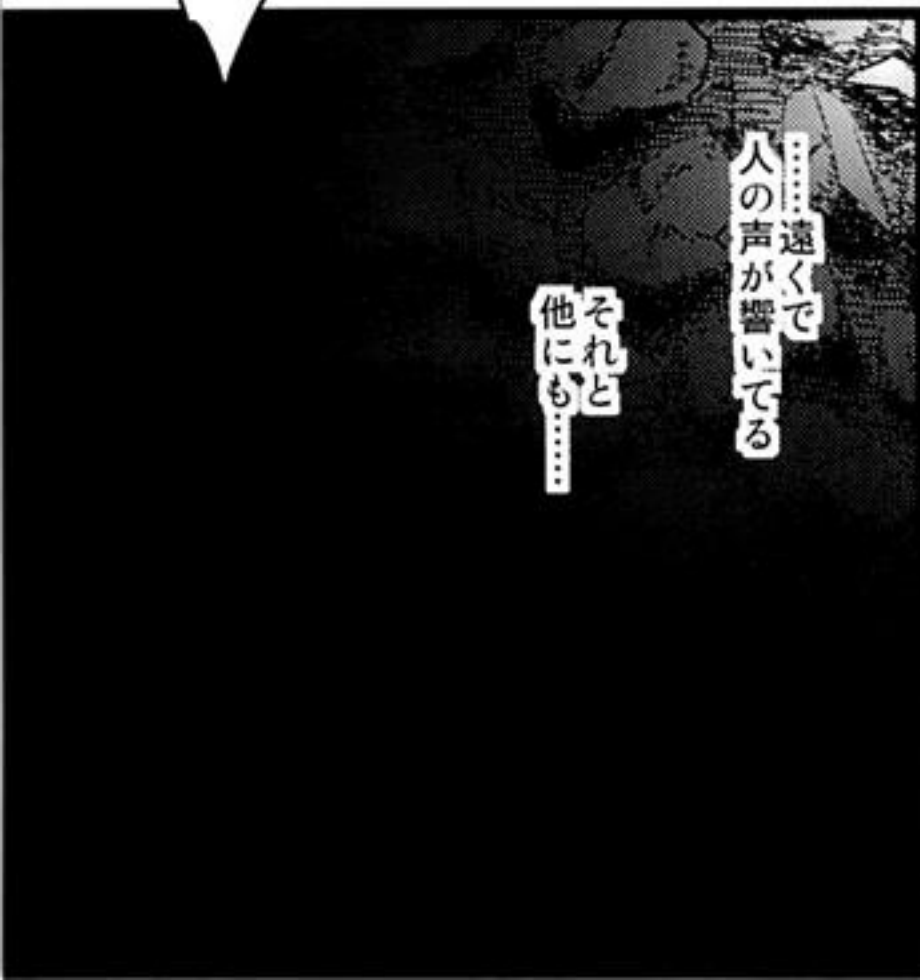
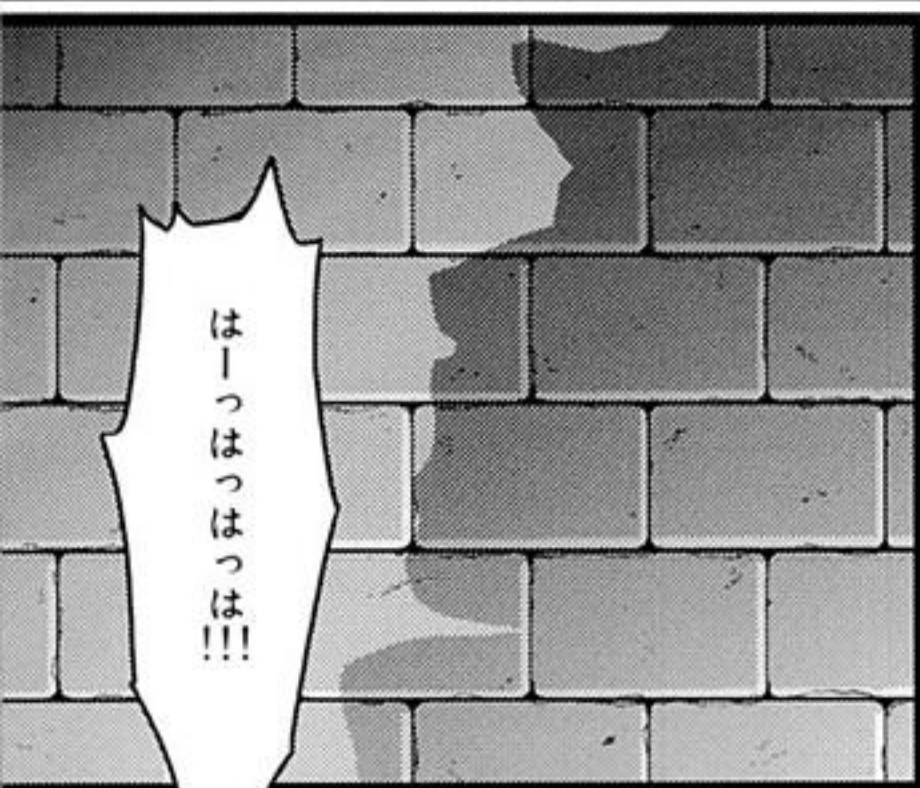
はい

こんな玩具みたいな物のどこにあんな力が秘められているのやら……

よし！
研究所に
運んでおけ

くれぐれも
他の幹部に
悟られぬようにな

はい！



この息遣いは
何なの……？

グフウ……
グフウ……

フシユル……

カビの匂いに
混じって
生臭い風が……

はあ
はあ

うっぐ……

意識が……はっきりしない
体……動かない……

ここは何処なの……？

ズクン

ズクン

このお腹の
疼きは……？

強く打ち付け
られる度に
意識が少しずつ……
戻って……

お腹の痛みと
衝撃がどンドン
大きくなる……!?

くうっ……

あっぐうっ

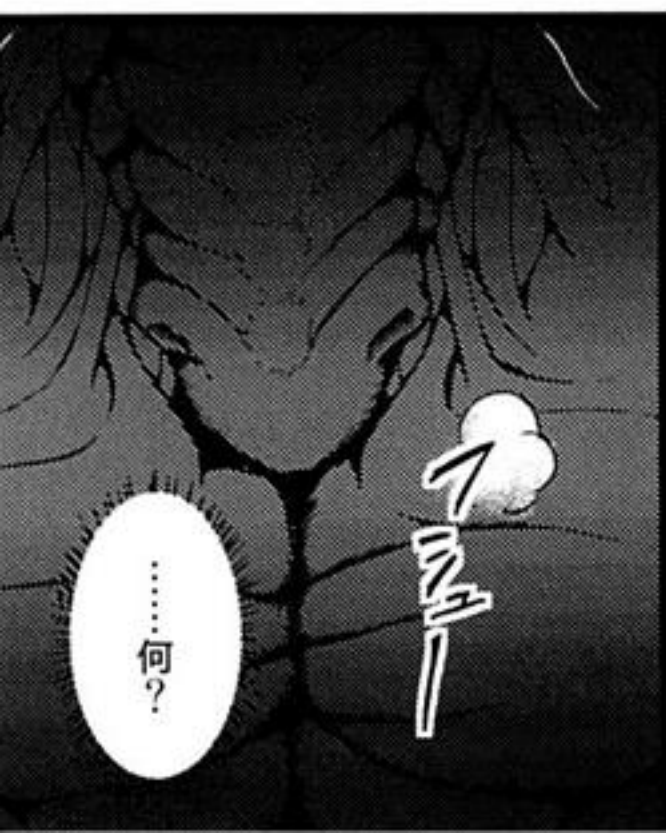
ビク

ビク

はああ……

ふああ……

きゅん





ブフウー!

グウハー!

サイアーク
醜悪兵士!!?

いっ
あっ……

ああ!





ブシユルルウウ!

あと...
ちよっとで...

グヘイー!!

あつ...
があつ

あああ...!?!
いやああ!!

ぐうぎう...

がはっ!

苦...しい...

体...が
干切れ...そうに
なる...

はっ
はっ





いやっ!



ゲヘー...

ブジユル...

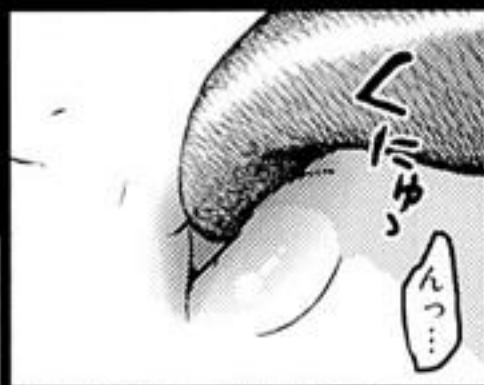
おかしくなっちゃ...
う...

あああ...

はああ...
もうそれ以上
舐めないで...



んんっ!



んんっ...



んんっ
んんっ...

んんっ!
んんっぐ...

フワッ

うんっ...

こんなの飲みたく
ないのに...
体が拒否できない...



ブシユル!!

ああっ!



体中の感覚が...
おかしく...なっ...てく...

サイアークの
唾液のせいなの...?

んっぐ...
んぐ...

んふー

んふー
んっん...

気持ちいい...



声が自然に
出...ちやう...

んっ!
んあっ!

はあっ!



さっきまでの
あの苦しみが
嘘のよう...

んっ...

はっ
はっ

んああ...
んっん...



ああっ

あっは...

ああっ!!

スッ

はあー

オシッコ

もっとと.....

出して.....

もっと...奥までっ!!

かき回して!!

んんっぐう!!



プシユー

ゲハイー



グッ

グッ



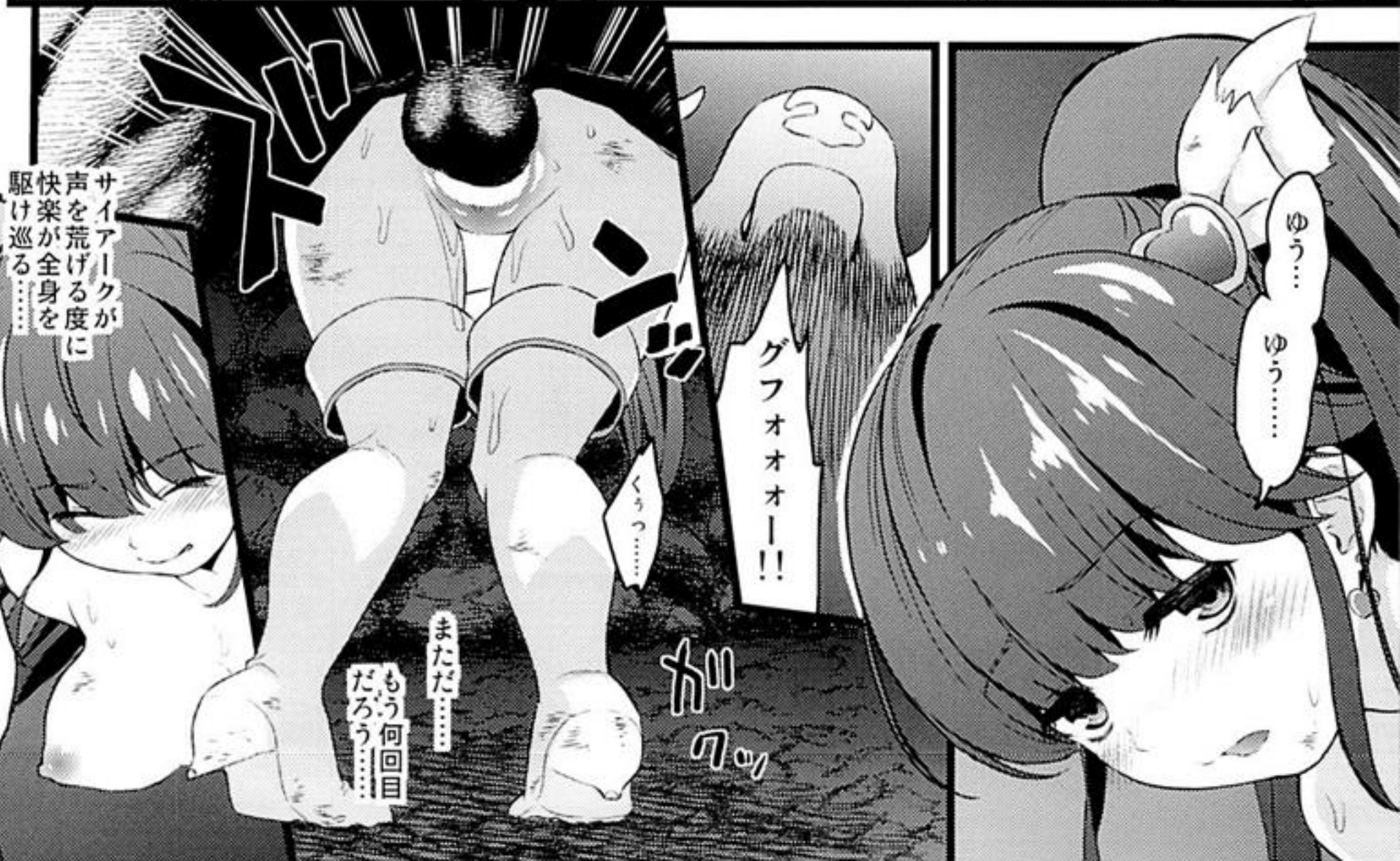
あ...あつ

あああ.....

もう...だ...め...

グッ

グッ





はああ

ああああ!!

それ以上
射精さないで!!

もうやめて!

ゴフー!

ゴフー!

ああ...

んんっ...

この感覚に体が
包まれると...

自分が狂っていく
のがわかる...



ブルブル

はあ

はあ

はあ

はあ



はあっ...

んんっ...

あそこから零れ落ちる
精液を勿体無いと
感じてしまうほど...

気持ちがいいんだもん...

ああ...



!?

きやあ!

ッ
ッ



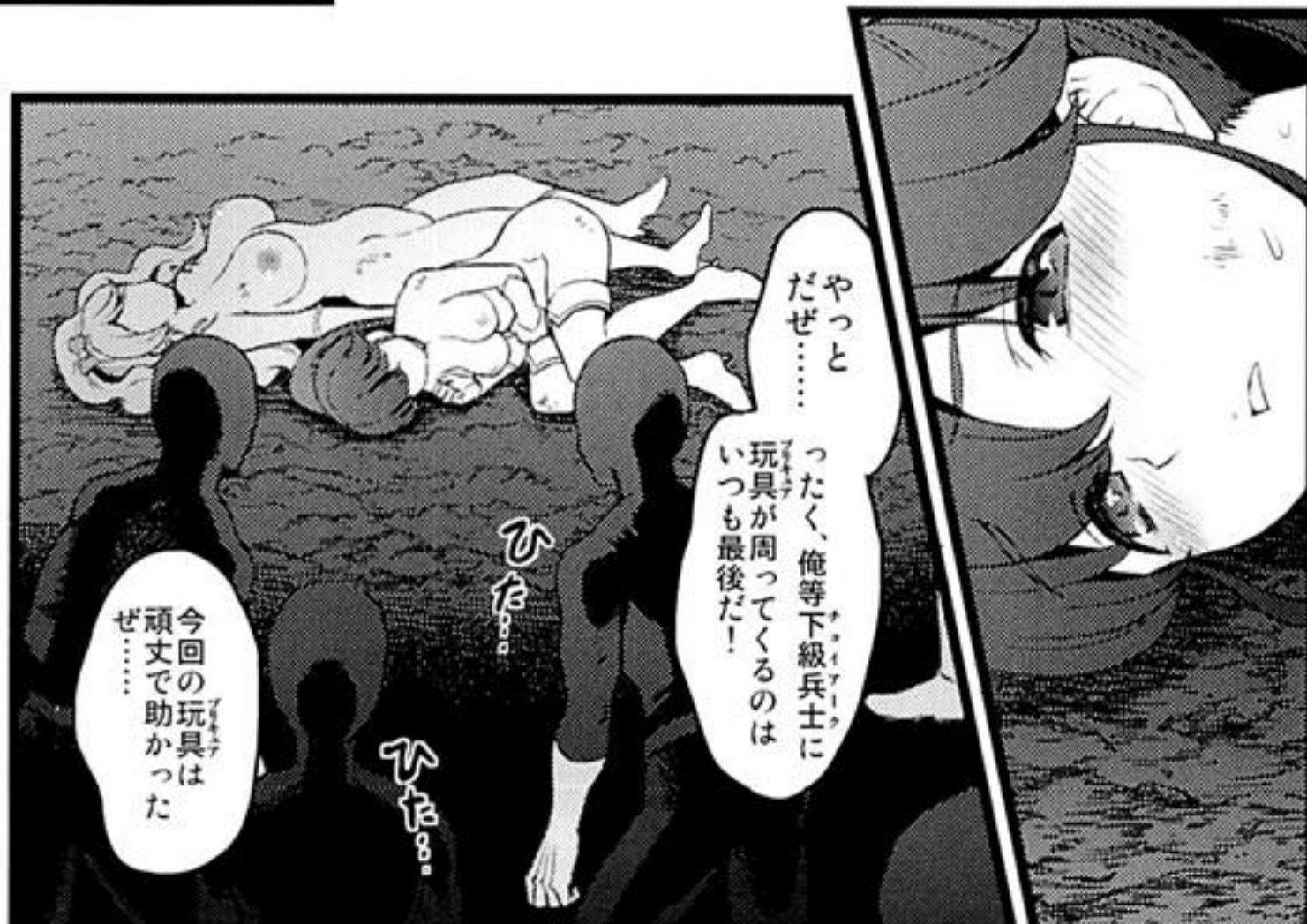
サイアークが
何処かに行った?



気を失ってる!?

ゆっゆっ……







たっぷり楽しませて
もらわねーと!!



この間の玩具みたいに
サイアークに
気に入られちまって

また廃人に
されちまうん
じゃないかと
ひやひやしたぜ!

これだけを楽しみに
幻影の兵士に志願した
んだからよ!



きやつ...

いやあ!

放して!

あー!!

俺はあの時の瞳を
一日たりとも
忘れた事はない……!

燃え盛る炎は
仲間を瞬時にして
黒墨に変えた……

一人残された俺は
あまりの恐怖に
立ちすくみ
逃げることさえ
出来なかった……

だが俺は運よく
生き延びる事が
できた……

そう思って
いたんだ……



貴様のあの瞳を
見るまでは!!

そう……

貴様に
とって俺は

生きていた所で
何の障害にもならない
道端の枯葉程度でしか
なかったんだ

何が酷いだ……

そんな残酷な事を
平然とこなすお前に
言われたくねえんだよ!



それに貴様に
焼かれたこの顔の
恨みがやつと
晴らせるんだ

これほど心が
踊るもんはねえだろ？

やめ……

はあっ……

あっ！

いや……

いやっ！

ぬいっ



今からたつぷりと
おれたちナンボ
枯葉の存在を
認識させて
やるからな!!

これから貴様は
俺達の便器だ！

あぁあっ！

何万って兵士が
代わる代わる
ハメるんだ
覚悟しとけ！

あぁあっ!!



ほんの数時間前まで
最強戦士だったのにな

屈辱だろ？
死にたくなるだろ？

俺等の気持ち
少しは理解できたん
じゃねーか？

んーふっ…

んっ…

んっ…

いつもならサッと
お色直しして
ヒラッと舞うだけで
俺達を消し去る
天下のプリキュア様がよお！

グッ
グッ…

うぐっ…ぐっ

今は俺達のチンポで
串刺しにされて
泣き喘ぐしか
できねーんだ……

最っ高の気分だぜえええ!!!

おおおおおお!!

ゴスッ

ゴスッ

ゴスッ

んぐうっ!

んふーっ

んふーっ

んんーっ!!



はあ…

ああっ…

あっ



ああんっ!

たぶん

やんっ!

エロい喘ぎ
出しやがって!



それにしても
何て体してんだ
このメス豚は!

ああっ…

お前みたいなのは
プリキユアなんかより
俺等の肉便器の方が
よっぽど
お似合いだろうが!!

はあっあ!

だめえっ!

これからは
この体を生かして
肉便器として
しっかりやれや!

いやんっ!



何でこの体はこんな感じになってしまうの!?

はああんっ!

あはー...

はー...

あんっ!

あっ

ああっ!

はあっ

はあっ

戦いの中ではどんな苦痛にも絶えられたのに...

快楽に簡単に負けてしまう自分がくやしい...

はひっ...

ああんっ

くおお

おおおおお!!

はああああんっ!!

だめええええ!!





俺でもう
何人目だ？
大分良い表情
するようになった
じゃねーか



はぐう…
はあ…
いやあ…
んはっ…
もう
やめ…て…



だったら数センチ
動くだけで簡単に
抜けるぞ？
どうした？
ほら！

やめたいのか？

抜いて…
い…やあ…

ふうん…

何で！
どうして体が
動いてくれないの！

それどころか
抜けないように
自分から
あてがってる…



今まで色々な国の
メス豚を抱いて
きたけどよ

こんなに
気持ちいい
メス豚は
いなかった……

ああん！

んんっ……

あんっ！

はあっ！

だめえ……

ああんっ！

キュアハニー！
最高だよ！



そろそろ
出ちまいそうだ……

どこにぶちまけて
欲しいか言え!!

そのでかい
胸か？

突く旅にマン汁が
溢れ出るマンコに
中出しか？

それとも
俺のチンポに
よがるその
だらしない顔に
ぶっかけて欲しいのか？

はあ

はひっ

ああんっ

ああっ

はあっ

あっ

あんっ

あんっ



オラッ!!

さっさと答えろよ!
このメス豚が!!

やめち
まうぞ!

だ...めえ!

な...
...か...

一番...
奥...に...

はあ

...欲しい

ああああ

ああああ!!!

ああっ...

あああ...あ

あああ...

アッ
アッ
アッ



オラッ!
出すぞ!

あっ

んんっ

ああっ

またあれが
くる……っ

はあ

はあっ

あっああ

あああああ!!

あああああ……



ちよっと考えれば
解るだろ

お前等はプリキュア
として戦うリスクを
聞かされたか？

負けたらどう
なるのか…

正体がバレ時
家族や知人に
どんな危険が
およぶのか…

聞かされては
いないだろ？

どうせ
可愛らしい
アイテムを餌に

聞き心地の良い
話ばかりされた
はずだ

プリキュアに
若い女しか
居ないのは
何故だと思う？



それはな…

人生経験の少ないガキ
特に女は簡単に騙して
洗脳できるから
なんだよ！

お前等は
捨てられたのさ

私は…

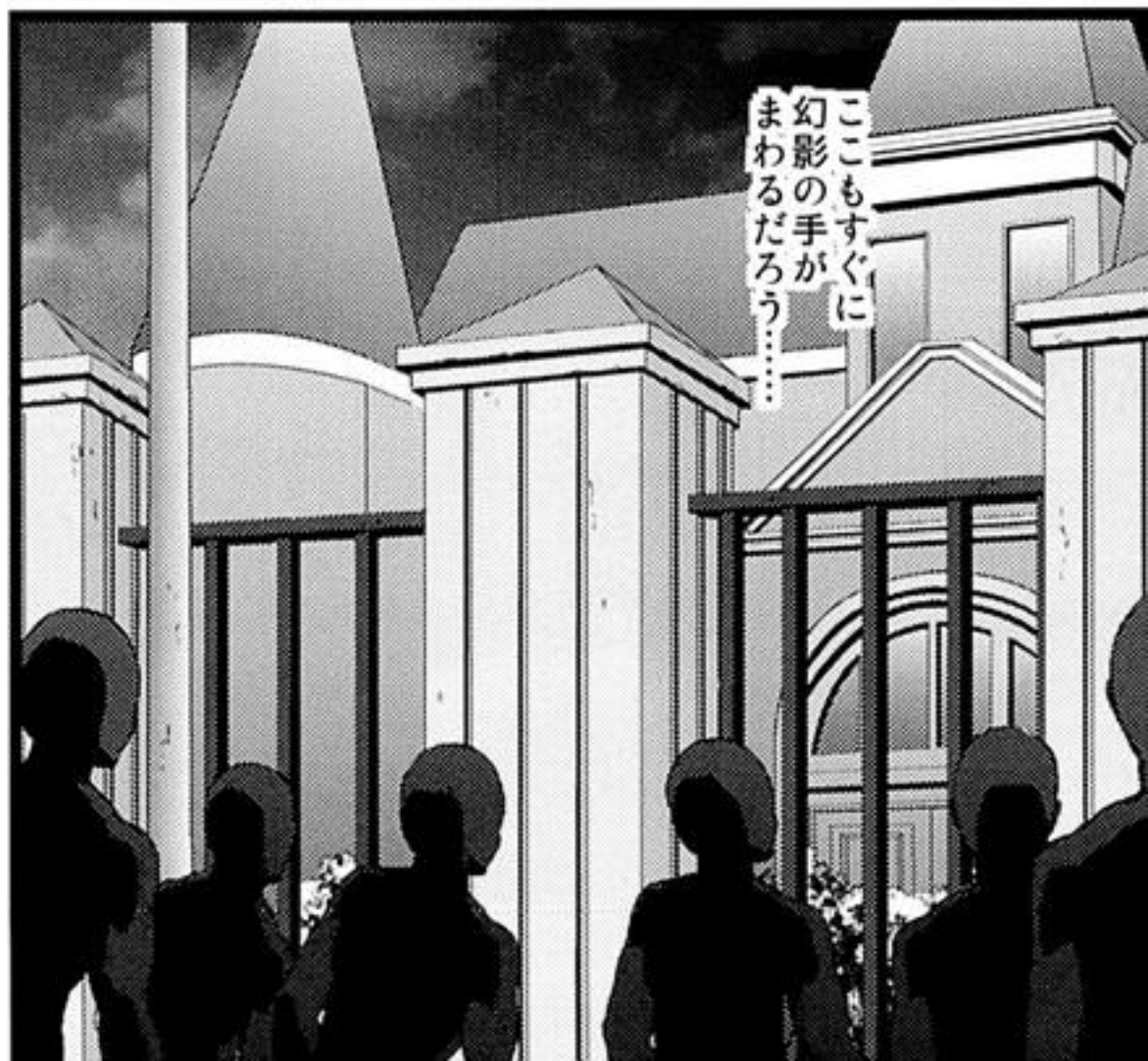
捨てられ…た？



あの野郎^{ゲス}にとって
プリキュアは
自分の身を守る為の
ただの駒だ！

今頃奴は新しい駒を
求めて少女を^{かどわ}拐かして
いるだろうよ





神
ブ
ル
ー

敵

前

逃

亡



2014年8月17日発行

サークル 山田一族。(もきゅ 袋小路)
URL <http://yamadaweb.sakura.ne.jp/>
MAIL kouya812jp@yahoo.co.jp

印刷 マツモトコミックサービス

無断転載、複製禁

山田一族。

Printed by

mcs